

項目		説明
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	消化器がん患者便中のバイオマーカー解析
	研究目的	ラミニン関連分子が消化器がん診断のバイオマーカーとしての可能性をもつことから、消化器がん患者便中のラミニン関連分子の検出を全自動測定法で行う
	研究期間	2015年12月10日から2020年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input checked="" type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input checked="" type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理についての責任者	研究責任者	越川直彦
試料・情報を	当センターでの実施診療科/部局等	
利用する者の範囲	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	金沢大学大学院医薬保健研究域 医学系 教授 金子周一 アポットジャパン 総合研究所 所長 吉村 徹